

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 8月 2日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	所内用圧縮空気系中間冷却器(B)において、ドレントラップ(湿水分離器)配管から排水桝へ配管の太さ(20A)と同程度の水が連続して漏えいしていることが認められたため、当該冷却器を点検・修理。 なお、所内用圧縮空気系(B)を停止したことにより、水の漏えいが止まったことを確認。	G III	7月30日
2	3号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(B)において、点検期限(2022年7月末)に至る前の7月29日から点検のため隔離していたが、水漏れのため所内用圧縮空気系中間冷却器(B)を点検・修理することとなり、当該圧縮機を使用可能とする必要が認められたため、社内マニュアルの定めにより点検期限延長の妥当性評価を行い、2022年10月まで点検期限を延長。	G III	8月2日